

ごあいさつ



青森県信用保証協会
会長 柏木 司

平素より、青森県信用保証協会の業務運営につきまして、格別のご支援とご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび、令和7年度の事業活動並びに令和8年度経営計画についてご報告するディスクロージャー誌を作成いたしましたので、ぜひご一読いただき、信用保証制度や当協会の経営計画、業務内容、事業実績などについて、ご理解を深めていただければ幸いに存じます。

さて、令和7年度の県内の経済状況を振り返りますと、企業倒産については件数・金額とも前年を下回ったものの、依然として高水準で推移しており、長引く物価高や円安、賃金、借入金利の上昇により収益面を圧迫していることに加え、人手不足・後継者不足により事業者を取り巻く環境は厳しいものとなっております。

このような状況を受け、当協会としては外部環境の変化に即応し、金融機関や関係機関と連携のうえ、県内事業者の皆さまの資金需要に的確に答えるとともに、経営支援にも積極的に取り組んできたところです。

当協会としては、令和8年度においても引き続き信用補完制度の重要性を認識し、金融機関と連携のうえ、様々な政策的保証制度を提案しながら、多様な資金需要に対応していくほか、経済情勢等の変化に応じた効果的な経営支援はもとより、事業者の経営悪化の予兆を早期に把握し、適切な経営支援による経営力の強化を後押ししていく必要があることから、積極的に各種経営支援の取り組みを行い、地方創生に一層の貢献を果たしてまいります。

最後に、当協会は『中小企業・小規模事業者の活力ある未来へ確かなサポート』をキャッチフレーズに「信頼される協会」、「顔の見える協会」を目指して、金融機関及び各支援機関とノウハウを共有しながら、「ハブ機関」としての機能を発揮していくため、役職員一丸となって業務運営に取り組む所存でございますので、関係機関の皆さまには、引き続きご指導、ご鞭撻ならびに温かいご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。